



浜家連ニュース

第172号

平成26(2014)年12月1日発行

○発行人 特定非営利活動法人 横浜市精神障害者家族連合会
事務局 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752番地
障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール3階
電話 045(548)4816 FAX045(548)4836

巻頭言 浜家連の半年

理事長 宮川玲子

6月から理事長になって半年経ちました。半年の様子を書いてみます。浜家連の行事はだいたい学校でいえば1学期は要望書の取りまとめと提出その後話し合い、2学期は各種講演会などの啓発活動、3学期はまとめと次年度の計画・総会準備となります。活動内容はだいたい要望活動と啓発活動に分けられるので、要望活動や浜家連の方針を考える施策事業部と、啓発活動を考える啓発事業部に分けました。そして18単会の理事にどちらかの部会に入って活動してもらうことになりました。また今まで理事会と常任理事会は同じことを討議していたので、今年度から常任理事会は2つの部会の話し合いの場として方針を出し、理事会は承認の場とすることにしました。これで良かったことは浜家連の活動が分かりやすくなったことと、何回も同じことを聞かなくても良くなったこと、責任体制がはっきりしたこと、また1人の人に負担がかからない様に分担し協力体制ができたことです。



さて要望活動ですが浜家連は今年度自民党、公明党、民主党、共産党、未来を結ぶ会の5つの政党と市の健康福祉局と話し合いを行いました。従って私は重点項目の所を、6回も同じ事を説明したわけですが、市の回答は、「ほとんど財源が無い」、必要性は分かるがその予算をどこから持ってくるかにかかっていて、結局いつも「前向きに検討します」の回答になっています。しかし毎年少しずつ何等かは前進しています。毎年話し合いをしているので議員さんの中にも何とか力になりたいと言って下さる方が増えました。遅れている精神保健福祉対策は市民の

ためにも重要課題だと認識されつつあるようです。市の方も話し合いに2時間とってくださり25名程の職員さんが出席されたのは要求が多岐に渡っていることでもあります。浜家連との話し合いを重視し今後の福祉政策に反映しようという考えもあるのかなと思います。市は国の政策を受けて市独自の障害者プランを作成しようとしていますので当事者の声が届きにくい精神障害者政策に家族の意見を反映させようと思っているのかもしれませんが、今後1回だけの話し合いに終わらず、テーマを絞って話し合いを進め、家族の困っている事を少しでも解消するよう考えて行きたいと思っています。



要望書手交

また啓発活動は正しい知識を普及し偏見解消を目指して行うものですがメンタルヘルズ講座1回、ブロックフォーラム4回、浜家連研修会5回と講演会を計10回も行っています。以前は浜家連大会1回だけでしたから、今は多すぎるのではないかと思います。毎年これだけ勉強してもまだまだ分からないことが多い。福祉制度は毎年変わるし病気の治療法やリハビリ、海外からの情報など最近になって続々入るので知りたい情報が沢山あります。今年の浜家連研修会はチラシを配ったことありますが今までにない盛況でした。家族は悲しんでいるだけでなく正しい知識を身に付け病気に立ち向かう力を付ける必要があります。浜家連はそうした家族の知りたい要求に応えるべく奮闘しています。皆さんも近くで無料で勉強できる場を大いに利用して欲しいと思っています。

浜家連出席者



学習会実施報告 実施済み単会 「のぞみ」より

26年度「家族による家族学習会」のうち、鶴見区家族会「のぞみ」の学習会が終了しました。実施概略をお知らせしますので、今後実施を予定している単会さんは参考にしてください。

- | | |
|--|--|
| <p>① 実施日 9月14日(日)～11月9日(日)まで5日間</p> <p>② 参加者 10名(内訳 夫婦2組、姉と父母1組、夫1名、父1名、母1名)
(区別内訳、鶴見区7名、南区2名、中区1名)</p> <p>③ 参加者の感想 体験が聞けて、ためになったというご意見が多くありました。</p> <p>④ 苦勞したこと
@参加者が思うように集まらなかった。
他の単会の人に個別に声を掛けて参加を</p> | <p>呼び掛けてもらった。</p> <p>⑤ 良かったこと @生活支援センターさんからオブザーバーとして5回とも参加してもらえた。</p> <p>⑥ 今後の取り組みについて
@来年もう一回やろうという意見が出た。
@参加者の募集に工夫がいる。
@福祉保健センター、病院関係からの参加を呼び掛けたい
@ 来年1月に同じ場所で再会して、その後の状況を話し合うこととなりました。</p> |
|--|--|



障害年金相談実績表 障害年金相談での1年間を振り返って

浜家連顧問社会保険労務士 小山 志郎

私が浜家連顧問としてこの一年間(26年11月中旬現在)お受けしたご相談・手続き件数は約40件(手続き完了分30件、手続き検討中10件)あります。その中で幾つかの実例を紹介させていただきます。

事 例	対 応・結 果
① 男性(42才) うつ病 群馬県で土建会社を経営していたが、共同経営者とのトラブルになりうつ病を発症。	初診日が群馬県の医院なのでその証明書を入手するのに大変苦勞したが、手続きの結果障害厚生年金(2級)年128万円(月107千円)で決定。アルバイトの収入とで生活が出来ると気持ちが楽になったとのこと。
② 男性(38才) うつ病 俳優養成学校で学んでいた時にストレスにより発病。	初診日の医院が廃院となり、証明書が取れず、横浜市役所医療課を訪問、その医院が初診日当時開院していた事実を証明してもらい申請。障害基礎年金(2級)年77万円(月64千円)で決定。
③ 女性(44才) うつ病 会社勤務の独身で、両親と同居していたが不仲になり別居したが生活に困り障害年金受給したい旨申し出となる	両親や会社での人間関係に悩み発症したが、良き医師に巡り合い程度が軽くなった。 申請の結果障害厚生年金(3級)年60万円(月5万円)で決定。年金と給与で生活は維持できるようになったとのこと。
④ 男性(34才) 統合失調症 会社経営者の長男でその会社の役員18才で発症。将来のことを考えると年金を受給したい。	初診日の医院に16年前のカルテが保存されており証明書を入手。申請の結果障害基礎年金(2級)で決定。年77万円(月64千円)であるが、20才前の障害の場合、所得が360万円を超えると半額支給停止になる。現在これに当てはまり、半額支給されている。
⑤ 男性(49才) 統合失調症 母親、兄との3人住まい。兄も障害年金受給中である。 母親がパート勤務で生活を支えているが何としても障害年金を受給して生活を安定させたい。	初診日がなかなか確定できず、その取得に母親と共に医院を巡ってようやく入手する。申請の結果障害基礎年金(2級)年77万円(月64千円)で決定。 母親の執念が実った例です。
⑥ 女性(38才) 統合失調症 生活保護受給中であるが結婚したら受給出来なくなるので障害年金を受給したい。	初診日が栃木県の医院にあり既に廃院になっていたが、母親が当時の診断書を保存していたので、それを使って申請。障害基礎年金(2級)で決定。 遡って5年分(約400万円)が支給された。
⑦ 男性(47才) うつ病 昨年、障害年金を請求したが、申立	申請書類を慎重に検討して医師とも相談して、申請した結果2級に額が

書も記入に問題があり障害厚生年金(3級)で決定。 3級より2級に額改定をしたいということで再申請。	改定。
⑧男性(33才) うつ病 立川市在住で横浜の医院まで通院している。アルバイト先を転々として生活しているが、生活費の土台になる障害年金を受給したい。	初診日の証明がカルテ廃棄のため入手できなかった。その医院で障害手帳取得の際入手した診断書のコピーを保存していたので、それで申請。 障害基礎年金(2級) (月64千円) で決定
⑨男性(52才) うつ病 職場でのトラブルで40才代で発症。その後退職し専業主夫で家事を手伝い、生活は妻がアルバイトで支えている。 常に妻より働くように責められて耐えられないので、年金を受給したい。	外出が困難なので、打ち合わせや証明書等の取得に苦労したが、申請の結果障害厚生年金(2級)で決定。 年145万円(月12万円) で夫婦円満になる。
⑩女性(34才) 統合失調症 子どものころは父親からの暴力、成長してからは恋人からの暴力で19才時に発病。現在アルバイトで生活している。 生活の基盤となる障害年金が欲しいとの申し出。	19才時に初診の医院が廃院になり証明書が入手できないので、当時受診した事実を良く知っている、友人、知人2名からその事実を証明する申立書を記入してもらい申請。現在未だ未決定であるが受給可能性大。

この他にもたくさん参考事例がありますが、次の機会にご紹介させていただきます。年金が受け取れずにお困りの方、**絶対あきらめないでください。まずは下記へ相談ください。**必ずお役に立ちます。

* 小山社会保険労務士事務所 〒241-0011 横浜市旭区川島町1580

TEL 045-382-8131 FAX 045-382-8178 携帯電話 090-2668-6366

(昼間は打ち合わせ、市役所、区役所、医院訪問で留守がちですので、ご連絡は携帯が便利です)

ガイドブック訂正版IVについて

横浜市精神保健福祉の案内(略称ガイドブック)についてその後、下記の通り訂正があることが判明しました。

お手数をお掛けしますが、お手元のガイドブックの訂正をお願いします。

下線の部分が正です(ページ順に記載)。 (平成26年11月14日現在)

Ⅲ以降の追加訂正分です。

訂正カ所	誤	正
P68【都筑区】 M. Kクリニック	診療科目 精 内 小 皮	<u>精神</u> は削除してください。 内 小 皮 だけです。
P69 医療法人社団はんぷ会 つかさクリニック	仲町台1-10-5アペックスヒルズ 式番館301 TEL 948-6152 内 心内 精	<u>閉院のため、削除です。</u>
P73中段【栄区】	かつら工房	かつら工房・ <u>サンライズ</u>
P76中段 サンライズ	〒247-0009 鍛冶ヶ谷2-31-7	かつら工房と一緒になったため <u>削除</u>
P84【都筑区】 都筑医療センター 訪問看護ステーション	都筑区牛久保1-23-4 913-5181	<u>2重掲載の為削除</u> です。

P 8 4 スギ訪問看護 ステーションマイン	都筑区大丸 3-25 ホワイトパレス 204	<u>移転の為住所変更</u> 都筑区大丸 3-27 Moons Shiny 1 番館 203
<u>P 8 4</u> <u>追加です</u>		<u>みよみよ看護</u> 都筑区茅ヶ崎東 4-2-1 949-6277
P 8 6 区名	都筑	<u>都筑</u>
P 9 2 住所表記 ピアジョブサポート	〒224-0007 都筑区荏田南 5-7-6	〒224-0007 <u>都筑区</u> 荏田南 5-7-6
P 9 2 住所表記 ピアジョブサポート センター北	〒224-0003 都筑区中川中央 1-1-1 あいたいメイト 1F	〒224-0003 <u>都筑区</u> 中川中央 1-1-1 あいたいメイト 1F
P 9 2 事業所名	ウイングル横浜都筑センター	ウイングル横浜 <u>都筑</u> センター

イベントのお知らせ

§ 1 Dブロックフォーラムについて

日時 平成27年1月24日(土) 午後1時～午後4時(開場午後0時30分)

会場 金沢公会堂(金沢文庫・八景下車 徒歩12分)

定員 400人(事前申し込み不要 直接会場へお越しください)

内容 1部 コーラス(女声合唱団) アンサンブル・メリー・マリー
2部 「事例にみるうつ病と統合失調症の回復～その理解とケア」

講師 白石 弘巳先生

(東洋大学ライフデザイン学部教授、東京都医学総合研究所客員教授)



金沢区
のユル
キャラ
ボタン
ちゃん

シルバー川柳 笑って今年の苦労を忘れてどうぞ良い新年をお迎えください

- 老いるとはこういうことか老いて知る 女性/64歳
- どこで見る東京五輪天か地か 男性/62歳
- 粗大ゴミそう言う妻は不燃物 男性/71歳
- 円満の秘訣は会話をしないこと 男性/69歳
- いびるなら遺言書きかえ倍返し 男性/42歳
- 補聴器をはめた途端に嫁無口 女性/44歳
- 糖尿病甘い生活記憶なし 男性/73歳
- 妻乱心オレにもほしい自衛権 男性/49歳
- 遺産分け位牌受け取る人はなし 男性/77歳
- 叱った子に今は優しく手をひかれ 女性/90歳
- つまずいて足元見れば何もなし 女性/55歳
- 鏡見て懐かしくなる母の顔 女性/55歳
- 元酒豪今はシラフで千鳥足 男性/38歳
- 恐妻を天使に変えた認知症 男性/62歳
- 素っぴんに隣の犬が後退さり 男性/78歳
- LED絶対見てやる切れるとこ 女性/53歳
- 新聞を電車で読むのはオレー人 男性/71歳
- 同時期にシュウカツをする孫と爺 男性/50歳
- ケアマネをもてなしあとで寝込む祖母 女性/46歳
- 脳ボケにSTOP細胞ないかしら 男性/65歳

編集後記

先日何年ぶりかで、会社の同期会に行ってきました。主な話題はまさにシルバー川柳の世界でした。病気を持ちながらも各人頑張っていました。仕事をしている人はさすがに少なかったですが、趣味の世界に没頭している人、畑を200坪も耕して日焼けしている人、そば打ちをしながら各地の検定試験を受けて楽しみとしている人等でした。来年も集まることになって私も今を大切にしていこうと思いました。(斉藤)